

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

1 感染防止対策

単位：円

No.	事業名	事業実施内容と効果(概要)	活動指標名	数量	単位	事業費 (決算額)
1	感染症予防対策事業	市役所庁舎、福祉施設、社会教育施設、社会体育施設、資料館などの公共施設等における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として必要な手指消毒液・清掃用具・非接触型AI検温装置等を購入した。	資機材購入	—	式	15,369,002
2	庁舎間TV会議システム構築事業	庁舎間TV会議システムの一部を整備することで、庁舎間の移動抑制、会議時の3密回避等に貢献した。	資機材購入	—	式	1,072,610
3	緊急物資調達体制整備事業	大規模災害の発生時における新型コロナウイルス感染症の拡大等を防止するため、パーティション等必要な資材を確保した。	資機材購入	—	式	20,837,520
4	感染症予防対策消耗品及び備品の購入	感染症予防に必要なマスク、手指消毒液などの消耗品、及び衝立、非接触式体温計などの備蓄品を購入した。	資機材購入	—	式	16,941,059
5	学校保健特別対策事業	十分な教育活動を継続し、児童生徒の学びを保障するため、新型コロナウイルス感染症対策に必要な市内小中学校の消耗品や備品の整備を行った。	資機材購入	—	式	24,248,611
6	公立学校情報機器整備事業	国の「GIGAスクール構想」に基づく、1人1台端末の実現に必要な生徒用端末を購入した。	整備端末数	2,260	台	125,716,140
7	修学旅行の適切な実施等の促進に伴う取消料等補助	新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえて、修学旅行を中止又は変更した場合に発生した取消料等について、児童生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、取消料に対する支援を行った。	支援事業	—	式	585,250
8	感染症予防対策事業(市民会館)	市内社会教育施設に感染症防止対策用備品の設置及び2施設の空調機等を改修し、施設利用者の感染防止を図った。	設備改修等	—	式	15,669,500
合 計						220,439,692

2 事業継続支援

単位:円

No.	事業名	事業実施内容と効果(概要)	活動指標名	数量	単位	事業費 (決算額)
1	新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金	長崎県の特別警戒警報に基づく営業時間の短縮要請に協力した飲食店に対し、協力を交付した。	交付店舗数	154	店舗	117,240,473
2	新型コロナ対策利子補給事業	新型コロナウイルス感染症対策資金等を借り入れた事業者に対し、借入日から5年間以内に支払った利子及び保証料の全額を助成し、事業継続の支援を行った。	支援事業所数	18	事業所	3,345,684
3	雇用維持助成金事業	国の「雇用調整助成金」及び県の「長崎県雇用維持助成金」の支給決定を受けた事業主に対し、事業所負担額を対象に助成を行い、雇用維持の支援を行った。	支援事業所数	2	事業所	191,925
4	中小・小規模事業者等事業継続支援金事業	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、原則として最近1か月間の売上が前年同月と比較して20%以上減少しており、かつ、その後の2か月間を含む3か月間の売高等が前年同期と比較して20%以上減少することが見込まれる事業者に対し支援金を交付し、事業継続の支援を行った。	支援数	774	件	153,850,000
5	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策支援金	従業員等が新型コロナウイルスに感染し、消毒など感染症拡大防止対策を講じるため事業所を休業した事業者に対し、支援金を交付した。	支援数	16	店舗	6,500,000
6	飲食関連業者等支援事業	長崎県の特別警戒警報に基づく営業時間の短縮や不要・不急の外出自粛により経営に影響を受け、令和3年の1月又は2月の売上が、前年の同月又は前々年の同月と比較して減少した事業者に対し、事業継続のための支援金を交付した。	支援事業所数	42	事業所	7,100,000
7	新型コロナ対策利子補給対応基金造成事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給を継続的に行うための基金を造成した。	基金造成	—	式	131,842,000
8	事業持続化支援事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により経営が悪化した宿泊事業者等に対して、事業継続に必要な経費支援を行った。	支援件数	86	件	12,463,000
9	南島原誘客プロジェクト事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により宿泊施設の利用が落ち込んだため、市内への宿泊に対する支援を行うとともに、市内のお土産店などで利用できるクーポン券を発行し市内の周遊を図った。また、団体旅行誘客のため、10名以上の団体ツアーの昼食に対する支援を行った。	支援人数	12,407	人	54,638,994
10	農林水産業事業継続支援事業	令和2年3月～令和3年1月までの期間で連続した3か月の売上金額が、前年又は前々年同期間の合計売上金額と比較して20%以上減少した市内に住所を有する農林水産事業者へ支援を行った。	支援件数	173	件	27,450,000
11	高収益作物次期作支援交付金事業	国の高収益作物次期作支援交付金を活用する花き生産者に対する国庫補助事業への上乗せ補助金(市25千円/10a)	支援件数	17	件	1,804,750

2 事業継続支援

単位:円

No.	事業名	事業実施内容と効果(概要)	活動指標名	数量	単位	事業費 (決算額)
12	花き消費拡大対策事業	感染症の影響により花の需要が減退していることから、消費拡大を喚起するための広報・PRに関する経費について、JA島原雲仙管内3市の市別花き出荷額に応じて支援を行った。	支援事業	—	式	180,000
13	肥育農家体質強化対策事業	国のALIC事業に取り組む畜産農家に対する国庫補助事業等(国:20千円、県:11千円)への上乗せ補助(市:10または5.5千円)を行った。	支援件数	9	件	13,557,000
14	優良肉用子牛生産推進緊急対策補完事業	南島原市の肉用牛繁殖農家が肉用子牛生産者補給金制度に加入し、長崎県南家畜市場平均価格が税込み60万円以下になった時、畜舎の環境改善、疾病の防止等の経営改善に取り組む肉用子牛生産者へ補助金を支給した。	支援件数	54	件	1,540,000
15	飲食関連業者等支援事業(縣市共同事業・水産業)	長崎県の要請による飲食店等の時間短縮営業、不要不急の外出自粛により影響を受けた漁業者に対し支援を行った。	支援件数	7	件	1,400,000
合 計						533,103,826

3 生活支援

単位:円

No.	事業名	事業実施内容と効果(概要)	活動指標名	数量	単位	事業費 (決算額)
1	ふるさと支え愛プロジェクト事業	市外在住の学生に対して、市特産品などの商品を届けることで「ふるさと」との繋がりを再確認してもらうとともに、生活支援を行った。 〈対象者〉18~30歳までの大学生等	発送件数	621	件	2,944,091
2	妊婦応援新生児特別定額給付金事業	令和2年4月27日時点で本市に住民登録があり、令和2年4月28日から令和3年4月1日までに子どもを出産された方で、かつ引き続き本事業の申請日時点において、本人及び生まれた子どもの住民登録が本市にある方にコロナ期における精神的及び経済的支援として支給対象児1人につき10万円を支給した。	支給対象者数	208	人	20,800,000
合 計						23,744,091

4 経済支援

単位:円

No.	事業名	事業実施内容と効果(概要)	成果指標名	実績	単位	事業費 (決算額)
1	電子地域通貨(MINAコイン)事業	市内の登録店のみで利用可能な電子地域通貨(MINAコイン)を導入することにより、域内の消費を拡大し、地域経済の活性化を図ったほか、非接触型の決済方法の推進を行った。	決済利用件数 (R3.3.31時点)	123,964	件	118,774,490
2	消費喚起クーポン券事業	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により落ち込んだ飲食店における消費を喚起するため、市民1人あたり2千円の飲食店で使用可能なクーポン券を発行した。	利用枚数	156,913	枚	79,716,344
3	南島原市いーとばいチケット事業	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により落ち込んだ市内の消費を喚起するため、市民1人あたり5千円の飲食店や小売店などで使用可能なクーポン券を発行した。	利用枚数	427,403	枚	218,095,387
合 計						416,586,221

※記載の事業費は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業のうち、令和2年度中に執行した額です。
(令和3年度に繰り越した事業費は含みません)